

東京外国語大学 環境経営論アンケート

開講日：平成18年8月2日PM

講師：小野木正人

1. 今日の講義の感想は？（複数選択可能）

- ① 楽しかった・・・・・・・・・・8人
- ② 面白かった・・・・・・・・・・5人
- ③ 勉強になった・・・・・・・・・・9人
- ④ わかりやすかった・・・・・・・・5人
- ⑤ もっと聴きたかった・・・・・・・・1人
- ⑥ 難しかった・・・・・・・・・・3人
- ⑦ 実践してみようと思った・・・・0人
- ⑧ 思っていたイメージと違った・・・・0人
- ⑨ わかりにくかった・・・・・・・・0人
- ⑩ 友達にも薦めたい・・・・・・・・0人
- ⑪ その他・・・・・・・・・・1人

2. 今回の講義内容で、何が一番印象的でしたか？

- 環境実施計画表(6)
- アイデアシート(2)
 - 考えれば色々なアイデアが思いつく。
- PDCA サイクルにおいて、文書の作成に時間がすごくかかることが意外だった。(2)
- 整合表の作成においては、環境影響側面や実施計画などを準備し、それらを統合的に理解せねばならず、手順の複雑さを認識した。(2)
- 大学の実際の電力消費量や紙の消費量など、実際のデータがなくて実感がわきづらかった。
- 節電ではなく、発電するという考え方
- 必要書類の多さ

3. あなたにとって、得るもの、気づきなどはありましたか？

- 環境側面や方針などを具体的に文書にするとすると、意外に難しいと感じた。
- 1つの事象に対して、何重ものチェックが重要だということ。
- ブレーンストーミング、意見を出し合う大切さ。
- 文書と記録の区別
- 文書体系
- 最初は、実際にワークシートを書いてばかりで、もっと色々教えてもらわなくていいのかと不安になったが、ワークシートを書いているうちに、これは実際に自分で考えて書かなければわからないと気づいた。
- 作成したワークシートはとても細かかったが、もし将来どこかの企業に入社したら役立つと思うと、ちょっと得した気分。

4. 上記以外で、受講した感想を自由に書いてください。

- 書類作成は大変だが、1つ1つを詳細に決定していく手順は面白いと思った。
- EMS 組織体制図の中に学生を含むことと、含まないことの実質的な違いを詳しく知りたい。(2)
- ずっと一方的に聞いているだけの講義だったら3日間身が持たなかったと思う。